

ベクトル

3年次進路だより第10号

R2.11.4 発行

文責：鈴木瞳

11月は受験生にとって大事な1ヶ月です。特に放課後は、面接練習や実践授業が行われますので、3年次フロアの静かな雰囲気づくりに協力しましょう。

14・15日 全統プレ共通テスト実施します

共通テストまであと73日となりました。最後となる模試を来週末に実施します。今回の模試は共通テスト本番を想定して、できるだけ近い形で実施します。共通テストを受験する人は、準備物や空き時間の過ごし方などを意識して受験しましょう。

期日	出題教科・科目	試験時間 (注1,2)
令和3年 1月16日(土) 及び 1月30日(土)	地理歴史 公民	2科目受験 9:30~11:40 (注3) 1科目受験 10:40~11:40 (注3)
	国語	13:00~14:20
	外国語	「英語」 【リーディング】 「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 【筆記】 15:10~16:30 「英語」 【リスニング】 17:10~18:10
1月17日(日) 及び 1月31日(日)	理科①	9:30~10:30 (注4)
	数学①	11:20~12:30
	数学②	13:50~14:50
	理科②	2科目受験 15:40~17:50 (注3) 1科目受験 16:50~17:50 (注3)

左の表は、共通テスト当日の試験時間割になります。今までの模擬試験では、地歴公民は60分+10分休憩+60分で実施していましたが、実際は130分連続(第1解答科目60分+答案回収時間10分+第2解答科目60分)で行われます。その間、トイレに行ったり参考書を見たりすることは一切できません。また、理科は理科①(基礎科目)と理科②(基礎なし科目)は別の時間に設定されているので、C(理科①+理科②)で受験する人は、理科①の試験が10:30に終わった後、次の理科②は16:50から始まるということになるわけです。

なお、リスニングを除き開始20分以内の遅刻であれば受験可能です。

この当日の時間割に合わせて、今回のプレ共通テストも同じ順番に実施します。途中受験しない科目がある人は、共通テスト当日をイメージしながらその空き時間をどのように過ごすのか考えてみてください。また、130分連続の受験となる地歴公民と理科②では、解答する順番が重要になってきます。1科目しか必要としない大学では、第1解答科目を判定に使う場合と高得点科目を判定に使う場合があります。つまり、自信のある科目を最初に解いた方が良いということです。自分はどの科目から解くのか、あらかじめ決めておきましょう。

模試の受験者に申込書の控えを渡します。受験科目によって教室が変わりますので、受験科目を変更したい人は返却した申込書の控えに赤ペンで訂正して、6日(金)までに鈴木瞳に直接提出して下さい。

14日(土)		
8:40 ~ 9:40 (60分)	地歴公(2科目受験)	
9:50 ~ 10:50 (60分)	※連続130分	地歴公民(1科目受験)
11:00 ~ 12:20 (80分)	国語	
12:20~12:50 昼食休憩		
12:50 ~ 13:05	受験カード記入	
13:10 ~ 14:30 (80分)	英語【リーディング】	
14:40 ~ 15:25 (45分)	英語【リスニング】 ※準備の時間を含む	
15:30 ~ 16:00 (30分)	自己採点	
15日(日)		
8:40 ~ 9:40 (60分)	理科①	
9:50 ~ 11:00 (70分)	数学①	
11:10 ~ 12:10 (60分)	数学②	
12:10~12:40 昼食休憩		
12:40 ~ 13:40 (60分)	理科②(2科目受験)	
13:50 ~ 14:50 (60分)	※連続130分	理科②(1科目受験)
14:50 ~ 15:20 (30分)	自己採点	